

令和3年度の事業計画

事業の3年度は、重点分野の卸・小売関係企業等を対象にニーズ調査を行い、状況を把握しながら、各セミナー、企業等の訪問、個別相談等を行います。併せて、観光分野及び医療・福祉分野のフォローのために、企業等への訪問やセミナーを行います。

また、本事業を市民へ周知することは大きな事業効果が期待できるため、市広報、チラシ、ホームページの他に、ケーブルテレビによる事業周知を積極的に行います。

こうした取組を行いながら、支援員による就業先企業等の開拓及び仕事の切り出しによりワークシェアリングの導入提案を行います。一方では、セミナー参加者を中心とした高年齢者に対して就労・就業方法について個別の助言等を積極的に行い、卸・小売関係を重点分野としつつ観光及び医療・福祉関係企業等についても継続的に就労・就業の実現に繋げていきます。

(1) 企業等のニーズ調査（重点分野：卸・小売分野）

- 高年齢者の新規の就労・就業及び、高年齢者向けの仕事の切り出しの可能性について調査を実施します。
- 調査対象者は、出雲市内の卸・小売業に係る企業等1,200件程度で、令和3年5月～6月に実施することとしています。

(2) 市広報紙等による啓発

- 出雲市広報紙「広報いずも」や当協議会のホームページで各事業の情報提供をします。
- 出雲市内のケーブルテレビで、本事業の趣旨・目的などを広報する15分程度の番組を作成し、放送します。

(3) 企業等への訪問（重点分野：卸・小売分野）

- 企業等のニーズ調査結果から、求人の意向や感触のある企業等を支援員が個別に訪問し、面談を行い、個々の企業等のニーズ把握や仕事の切り出し方の助言を行い、就労・就業希望高年齢者とのマッチングに繋げていきます。併せて、観光、医療・福祉分野の企業等への訪問も実施していきます。

(4) 高齢者人材活用セミナー

- 卸・小売業を重点分野としつつ、引き続き観光及び医療・福祉関係の企業等を対象に、高齢者の人材活用についてセミナーを開催します。

セミナーへは、企業のニーズ調査及び支援員の戸別訪問等によって得た情報を基に、採用を考えている企業や本事業に関心のある企業に対し参加を促していきます。

(5) 高齢者就労・就業促進セミナー、相談会

- 高齢者の就労・就業に向けた多様な働き方についてセミナーを開催します。

今年度は、卸・小売関係を重点としつつ、観光及び医療・福祉関係もフォローしていきます。

なお、開催日時や内容は今後具体的に検討し、新型コロナウイルスの感染防止に努めながら開催することとしています。

- セミナーは4回開催することとしており、新聞折込によるチラシ配布や当協議会のホームページに掲載するなどにより周知を図り、就労・就業を考えている高齢者の参加を促します。

(6) 支援員による個別相談

- 高齢者の就労・就業に向けた相談窓口を設けます。

窓口では、支援員が相談者の希望に沿った多様な働き方について、関係機関と連携しながら助言していきます。

(7) 日本語指導者養成講座

- 高齢者が外国人に指導ができる「やさしい日本語」を学ぶ講座を開催します。

- 開催日時や内容は、今後、公益財団法人しまね国際センターと協議し、新型コロナウイルスの感染防止に努めながら開催することとしています。